

会議録（概要）

会 議 名 等		令和4年度 第1回四街道市学校給食運営委員会	
年 月 日	令和4年8月31日（水）	時 間	9：30～10：51
場 所		四街道市青少年育成センター2階フリースペース	
出席者		委 員 寺尾委員 安部委員 松原委員 上田委員 鶴岡委員 野崎委員 阿部委員 菊地委員 藤島委員 石川委員 古川委員 事務局 府川教育長 池田指導課長 米元主幹 川口共同調理場所長 金田指導主事 大坂係長 小林主査補 林田主任主事 藤井主事	
欠 席 者		2人	
傍 聴 人		0人	
<p>—— 会議次第 ——</p> <p>委嘱状交付</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 教育長挨拶 3 会長・副会長選出 4 議題 <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和4年度学校給食事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 給食予定実施回数 (2) 米飯給食の予定実施回数 (3) 地場産物の使用状況 (4) 給食施設・設備の修繕、備品、工事 (5) 給食調理業務委託状況 (6) 給食費収納状況 2. 令和4年度「食に関する指導」について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和4年度 食に関する指導の指針について (2) 令和4年度「四街道市 弁当の日」の取組 3. 物価高騰に伴う支援について 4. 学校給食費の検討について 5 その他 6 閉会 			

— 会議要旨 —

委嘱状交付

事務局：初めに任期満了等に伴い新しい委員となりましたので、委嘱状の交付を行います。委員の任期につきましては、運営委員会条例第3条の3により、2年となります。

【委嘱状交付】

1. 開会

事務局：それでは、これより令和4年度第1回四街道市学校給食運営委員会を始めさせていただきます。

2. 教育長挨拶

教育長：【教育長挨拶】

3. 会長・副会長選出

事務局：次に、給食運営委員会の会長および副会長選出を行います。その間の座長を教育長にお願いします。

座長（教育長）：それでは、座長として会を進行させていただきます。
会長、副会長の選任につきましては、学校給食運営委員会条例第4条の規定に、「委員の互選によって定める」こととなっております。
いかがでしょうか。

委員：（事務局一任）

事務局：会長には石川委員にお願いしたいと考えております。副会長は、学校現場からということで、上田委員にお願いしたいと考えております。

座長（教育長）：ただいま、事務局から提案がございましたけど、皆様よろしいですか。

委員：（異議なし）

座長（教育長）：会長に石川委員、副会長に上田委員にお願いしたいと考えております。
ご協力ありがとうございました。

事務局：それでは、石川会長よりご挨拶をお願いいたします。

石川会長：【会長挨拶】

事務局：それでは、議事に入る前に、本日は委員13名のうち11名のご出席をいただいております。四街道市学校給食運営委員会条例第5条第2項に規定する過半数に達しておりますので、本会議は成立することをご報告いたします。

なお、石川委員、染谷委員につきましては、所用による欠席との連絡をあらかじめいただいておりますこと、ご報告いたします。この後の進行は、四街道市学校給食運営委員会条例第5条の規定により、石川会長にお願いいたします。

石川会長：はじめに、会議録の記載の仕方について確認します。

会議録における発言者名については、「四街道市審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、原則として明記することとなっておりますので、本委員会においても明記する取扱いとしたいと存じますが、委員の皆様いかがでしょうか。

委員：（異議なし）

石川会長：それでは、発言者名を明記することといたします。

次に、作成された会議録について、記載内容が異ならないと確認し、署名していただく、会議録署名人を決めたいのですが、私から指名させていただいてよろしいでしょうか。

委員：（異議なし）

石川会長：本日の会議録署名人は、阿部委員、古川委員にお願いしたいと思います。委員の皆様いかがでしょうか。

委員：（異議なし）

石川会長：それでは、阿部委員、古川委員、よろしく申し上げます。

次に会議の公開・非公開に関して、本委員会を公開することにより公正かつ円滑な議事運営に著しい支障が生ずるとは、認められなければ公開することとしています。

本日の議題においても、特に支障が生ずるとは認められませんので、公開とします。

本日、傍聴希望者はいますか。

事務局：本日の傍聴者はおりません。

4. 議題

議題1 令和4年度学校給食事業について

議題2 令和4年度「食に関する指導」について

石川 会長：それでは、議題に入ります。次第に従い進めていきます。

議題の1と2について、当日の説明はないとのことで、事前質問に対する回答が別紙のとおり、当局から提示されています。

回答に対して、ご質問等はございますか。

議題3 物価高騰に伴う支援について

石川 会長：質問がないようですので議題3に進みます。

次に議題3物価高騰に伴う支援について、事務局から説明お願いいたします。

事務局：議題「3」資料3について説明

石川 会長：事務局から説明がありましたが、何かご質問ございますか。

委員：（質問なし）

議題4 学校給食費の検討について

石川 会長：それでは、議題4について、事務局から説明お願いいたします。

議題4「学校給食費の検討について（徴収方法）」について説明

石川 会長：事務局から「学校給食費の検討について（徴収方法）」について説明がありました。

委員の皆様のご意見はございますか。

藤島 委員：学校現場として、年額徴収と日額徴収は、どちらがよろしいのでしょうか。

学校の現状をお聞きしたい。

寺尾 委員：これまで通り、年額を決め、学校裁量で回数が違う方法だとデメリットがあるのでしょうか。

安部 委員：学校によって行事が違うので、日数を合わせるの難しいと思います。

石川 会長：日数を合わせられないなら、年額がよろしいですか。

安部委員：期別納付額は一律の方が保護者には望ましいと考えたが、地域・学校によって事情があるので、なかなか日数を合わせるの難しいと思う。

松原委員：毎回の引き落とし金額が変わると、学校として負担が大きい。
基準日数が足りない場合、行事の調整が難しいため、そもそもの基準日数を増やしていただきたい。

阿部委員：今年度は、議題3のとおり市が物価高騰分の支援をしてくれるが、基準日数が増えるならば、年間の給食費を値上げしないと厳しい。

菊地委員：市内小学校で1食あたりの単価で5円の差が出ている。
1年間では大きな差になるので、金額の統一をお願いしたい。
日額の場合は徴収が大変かと思う。
基準日数を増やすならば、金額を上げていただかないと難しい。

古川委員：保護者として、皆さんに負担がかからないように進めていただきたい。

鶴岡委員：実際、給食をこの金額で作るのは、大変だと思う。
保護者としては、なるべく給食費の値上げしてほしくないが、物価に合わせて検討したほうが良い。
実施日数は、なるべく揃えた方が良いが、給食回数減った分は、「弁当の日」を実施するのが良い。
「弁当の日」は、子どもと親のつながりができるので増えても良い。

野崎委員：保護者として、この金額で給食を提供していたことに驚いている。
コンビニでは、この金額では何も買えない。
正直なところ値上げはしてほしくないが、物価が高騰しているので、多少の値上げは皆納得してくれる。
日額にした場合、振替金額が月によって変わるの、わかりづらいのではないか。

石川会長：事務局はいかがですか。

事務局：年額だと、学校間において1食単価に差が出ているのが現状です。
学校間で1食単価に差が出ることについて、栄養士としてはいかがですか。

阿部委員：1食5円違うと1週間で25円となり、果物だと1回分くらいになる。
1食単価がそろえば、市内で平均的な給食が提供できるようになる。

事務局：実際に献立を立てている栄養士が、学校間で給食の提供回数に差が出な

いような、年額にして1食単価をそろえるよう実施日数を合わせる方法が良いと考えます。

学校長としてはいかがでしょうか。

寺尾委員：学校としては、給食と行事の調整が難しいが、年額が決まっていて、給食回数がそろっていた方が良いとは思う。

石川会長：皆さんからお話を伺って、年間実施回数を決めるのが一番良いと思います。

上田副会長：年間実施回数として目安があった方が良い。

本校は共同調理場なので、学校間で連携をとっているが、学校によって提供内容や体制に差が出てしまっている現状も聞こえてくる。

石川会長：皆さんの意見から方向が決まってきたと思います。

続いて、資料4②について事務局から説明をお願いいたします。

議題4「学校給食費の検討について（栄養価等からみた学校給食費）」について説明

石川会長：ただいま、事務局から説明がありましたが、何かご質問ございますか。

寺尾委員：なぜこの金額になったのか理由を教えてください。

事務局：学校給食法第11条によって、食材費は保護者負担となっており、適切な運用に努めています。

今回、学校給食費については、栄養価はおおむね満たしているものの、使用食材を見た際に、果実類が不足している現状に的を絞った提案となります。

食育の観点から季節を感じる献立を提供するため、旬の果実の提供回数をふやしたいと考えます。使用頻度が高い季節の果実の単価を考慮して金額を算出しました。また、総エネルギー量を考えた時に、小学校と中学校で必要量が異なるので、小学校、中学校で異なる学校給食費の金額を提示しています。

また、学校給食費においては、保護者の皆様のご理解をいただきながら、設定することが大事だと考えています。

期別に徴収している今の状況をなるべく変えずに、無理なく給食が提供できるようにすること、また、期ごとの金額をわかりやすく設定したかったことも1つの手段となっている。

石川会長：いかがでしょうか。

寺 尾 委 員：大変ありがたい提案です。

松 原 委 員：家庭にとって、金額が増えることが目に見える負担であるが、給食を出すことは、家庭としては負担減になるのではないか。
四街道市では「四街道市 弁当の日」を実施しているが、給食が出ないから弁当にするということは難しい。

石 川 会 長：事務局から保護者になるべく負担をかけないように果物の提供に絞った提案がありました。
他の食材が上がるなか、栄養価の基準値を満たすために、この提案で給食にどれだけ反映できるでしょうか。
大変な苦労があるのではないのでしょうか。

阿 部 委 員：栄養価の基準値を満たすためには、給食費自体を上げないと難しい。

藤 島 委 員：今年度は物価高騰による追加予算があるが、果実類の不足分のみ給食費を値上げして足りるのか。

寺 尾 委 員：1食あたり、小学校6円、中学校9円値上げすると、それなりに充実するのか。

菊 地 委 員：小学校は270円のうち、牛乳だけで50円以上かかっている。
揚げ物に使用する油の価格については、仕入れ額が1缶2倍程度になるなど大幅に値上がっている。
その中で一食単価の差があると、栄養士の力量だけでは厳しい。
一律単価があると学校の差が埋まりやすくなるのでよい。

石 川 会 長：限られた予算で調整するのは大変ですね。

鶴 岡 委 員：値上げが、この金額で本当に足りるのか。ある程度大きな値上げも検討した方が、子どもたちに、栄養のバランスのとれた給食の提供ができるのではないか。そして、物価が下がってきた場合は、次の年に価格を下げるとか柔軟に対応できたほうが、現場で献立を考える方はやりやすいのではないか。
保護者としては、値上げはしてほしくないが、現場が厳しいのであれば、仕方ないのではないか。
原材料が上がるのは、1期分100円上がって、年間で1,100円の値上げは給食にどのくらい反映されるのか。1期分をもう少し上げてよいのではないか。

石川会長：事務局としては、保護者の方の負担をなるべく少なくして、栄養士にも献立を工夫してほしいという思いがくみ取れます。

事務局：資料4②の説明にあるように、栄養価は、ほぼ満たしています。
事務局として、資料は提示案であり、確定ではありません。
栄養豊かな給食を提供するために、次年度以降の学校給食費について、皆さんに協力していただきながら、今年度の学校給食運営委員会で決定することで反映することができます。
保護者には、丁寧なアナウンスが必要と考えますので、2回目の給食運営委員会の時期を少し早めて、実施したい。
今回、金額が足りないというご意見があるので、皆様に相談しながら進めたい。

石川会長：中学校の栄養価が少ないのは、飲用牛乳が小学校と同じ200mLパックのため、栄養価の違いになっていると思います。

寺尾委員：いつからこの年額でやっているのか。

事務局：平成10年から改定していません。

石川会長：いかに現場の栄養士が努力してきたかということがわかりました。
納入業者も給食により良いものを納入する努力をしてくださって、給食が成り立っていると思います。
他に質問はありますか。

松原委員：良い機会なので、見合った額を大幅に値上げした方がよいのではないかと。

上田副会長：値上げは賛成。
保護者への説明は、具体的な話の方が保護者への理解が得やすいため、栄養価の話よりは、例えば、油の急激な値上がりなど、具体的な例示も方法として良いのではないかと。

安部委員：保護者に丁寧な説明をすることで必要な金額を値上げでき、栄養豊かな給食を提供していけるのではないかと。

石川会長：保護者の負担を考えると、なるべく金額を抑えた考えがありますが、委員からの意見も考慮していただけたらと思います。

寺尾委員：保護者は、給食費が食材費のみにあてられていて、人件費や設備費、

修繕費は設置者が負担していることを知らないのではないか。
そういう説明があってもよい。

野 崎 委 員：今回初めて知ったことがたくさんありました。周りの保護者たちも知らないと思う。子どもに十分な食事をとらせたいのはみんな一緒だから、この値段でやってくれているなら、この値上げも仕方ないと保護者は理解してくれる。

古 川 委 員：値上げに反対する理由は何もありません。

藤 島 委 員：令和4年度に値上げをしないで、予算を追加配当していることは、参考になります。

石 川 委 員：給食費は難しい問題ですが、皆さん値上げには賛成ですということでした。委員の意見を参考にしていただけたらと思います。
他に質問ございますか。
無いようですので、その他、事務局からありましたらお願いします。

事 務 局：給食費について、再度検討して案を提示する予定。

上 田 副 会 長：給食費が変更になるならば、小学校の入学説明会には間に合った方がよいのでは。

事 務 局：状況により事務局で日程調整します。
給食費は、市の例規の改定が必要となりますので、次回の開催予定については、後日連絡します。

5. その他

石 川 会 長：全体をとおして、委員の皆様から何かありますか。

寺 尾 委 員：備品に限らず、施設設備が大変古くなっているのです、今後も修繕等をお願いします。

6. 閉会

石 川 会 長：本日の議事はすべて終了いたしました。
以上をもちまして、令和4年度第1回四街道市学校給食運営委員会を閉会します。ありがとうございました。